

[illegible][illegible]

大工	人夫	鍛冶工	檜上押角	栗挽材	左	檜上押角	左	角具折釘	鉛	"	"	ボルト
			長十尺 四寸五分角	中寸厚寸 長七尺	四寸角 長十尺	五寸角 長七尺	廿五寸厚 長五寸五分	十二板付 長四寸五分	八寸五分 長一尺六寸	八寸五分 長一尺六寸	八寸五分 長一尺六寸	八寸五分 長一尺六寸
大	三	三	八	六	一	九	七	三	四	二	八	八
九	五	二	一	六	一	一	二	一	一	一	一	一
四	五	三	一	四	一	一	一	一	一	一	一	一
下拵板付一式	手傳及塗料塗仕一式	製作取付一式	地覆用	檜板用	行板用	管板用						坐金三枚付

雜費
料

合計

町橋架換工事施行議案

軌系運搬足代諸器具
雜役塗料材一式

圖面原圖一部ヲ備ヘ議案ニ依テ之ヲ添付セシ
破府別紙設

但本工事ハ玉川上水ニ關係シ東京市ヨリ補助ヲ得東京市監督ノ
下ニ進ムルナリ工事ノ費用ニ付テハ競争入札ニ依テ熊川村齋藤
乙次郎ニ隨意契約ニ依リ請負ハシムルモノトス

東京府西多摩郡稲佐村川村組合

内訳

橋台工事費

名称	種目寸法	員数	単價	金額	摘要
地盤	杉丸太末口四寸 長七尺	四二	〇三〇	一四七〇〇	
土臺	松押四寸 長十尺五寸	六	一七〇〇	一〇二〇〇	
石	六尺五寸	一四	〇七〇〇	九八〇〇	
丸堅石	五尺以上 和長尺以上	二八	三〇〇〇	八四〇〇	
洗砂利	多才川産三合目 以上一寸目以下	三三	五〇〇〇	一六五〇〇	
洗砂	リ産 清浄丸モノ 三合目寸程度	一九	四〇〇〇	七七〇〇	結成石用 一五五七目詰上流より三メートル
セメント		五	六五〇	一七五〇〇	結成石用
大玉石		一	四〇〇〇	四〇〇〇	地形用
大玉石		七	三〇〇〇	二一〇〇〇	地形用
砂利		二五	四〇〇〇	一〇〇〇〇	全上目用

甲州産
花崗石

中厚共一尺二寸
長二尺

名称	種目寸法	員数	単價	金額	摘要
大工		一	一七〇〇	一七〇〇	
切石工		八	一〇〇〇	八〇〇〇	石垣用
丸石工		八	一七〇〇	一三六〇〇	
金手傳		八	五〇〇	四二〇〇	
人夫		一〇〇	五〇〇	五〇〇〇〇	橋材取除根切跡取土片有 山面橋台両袖取付基礎築造前 右道路切取盛土柱上一式 足代取設枕打大工手間大玉石 持込地形合堅目漫仕上一式 結成石調合線分持込大玉石 携込土表面目漫上流より二式 取設取除共
人夫		三	五〇〇	一五〇〇	
締切		一	四〇〇〇	四〇〇〇	
雜費損料				三五〇〇	
合計				一〇〇〇〇〇	

橋上工事費

摘要

古軌條	古軌條	平鉄	鍛釘	鬼ボルト	鉛	ボルト	角具折釘	橋板	行桁	横桁
長三十呎	九封度 十丈尺	長七寸五分 長一尺五寸	長一尺五寸	長五寸	全五分有動長 一尺六寸	長六寸五分	長四寸五分 長七尺	長七尺	長九尺	長九尺
八	二	二	一	二	一	六	七	六	六	九
一三	八	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一〇四	一六	二二	一五	九	八	五	九	五	九	三
コレ用	金物用	接手用								
鬼ボルト拵付用	堅金一枚付	中行桁取付用	橋板打付用	在来品再使用						

行桁	地覆木	鍛冶工	大工	手傳人夫	雜費損料	合計
栗押上四寸角 長九尺	松挽材四寸角 長十尺	長九尺	正七年三月			
六	四	四	三	四	三	三
一五〇〇	一七六〇	一八〇〇	九〇〇	二〇〇〇	九四八	三七四
九〇〇	七〇〇	六三〇	一七〇〇	二〇〇〇	九四八	三七四
橋大破付大	下拵製作取付一式	職主手傳足代置設鉄材 掃除運上式	コルターワレソリム足	代諸器具雜役式		

一圖面原圖一部ヲ備ヘ議安ニハ々之ヲ添付ス

京都府南多摩郡稲佐村稲佐村稲佐村稲佐村

福生村組合事務所

大正七年四月廿二日

大正七年四月廿二日

福生村組合事務所

福生村組合事務所

福生村組合事務所

福生村組合事務所

福生村組合事務所

福生村組合事務所

福生村組合事務所

福生村組合事務所

福生村組合事務所

福生村組合事務所

福生村組合事務所

大正七年第四回福生村組合會議事錄

一告知事件一通

第一 大正七年度福生村府稅戶數割賦課方法一件

第二 現金貸付一件

第三 村費支辨通路使用許可一件

第四 府費補助通編入稟請一件

第五 當組合收入後送任一件

第六 傳染病豫防委員選舉一件

第七 大正七年度福生村歲入支出追加豫算

第八 大正七年度福生村歲入支出追加豫算

大正七年四月廿二日午前十時開會

出席議員一通

四番

木村田春吉

五番	高橋代二郎
七番	田村幸三
八番	村尾傳二郎
九番	村野弥三郎
十番	村野清之助
十一番	木村田治作
十二番	児島七三郎
十三番	井上久右門
十四番	平井亀次郎
十五番	内出猪十郎
欠席議員左ノ通	笹本半左門
虎番	壽崎金太郎

六番	八巻善七
七番	町田政吉
八番	木村田周藏
九番	野島庄藏
十番	笹本宇一
十一番	
十二番	
十三番	
十四番	
十五番	
欠席議員左ノ通	
虎番	

一議長 (村長) 報告

議員 笹本半左門 壽崎金太郎 八巻善七 町田政吉 木村田周藏 野島庄藏 笹本宇一 欠席 旨屋金夕

一議長 (村長) 第一、大正七年度 福生村 府税ノ裁割賦課方法、件

一議長 (村長) 第一次會 書記朗讀

議長説明ス

質問十キヲ以テ採決ス 金會一致、之ヲ第二次會ヲ開ク

へシト決ス

第二次會

七番原案ノ通リ可決セシトノ説トナシ

採決セシニ金會一致原案ヲ決スハテ第三次會ヲ

議長三次會ヲ省果セシト述フ金會一致之ニナリ

ニ原案ノ通リ可決確定ス

第二、現金貸付ノ件

議長（村長）

第一次會

書記朗讀

議長説明ス

質問ナキヲ以テ採決スハ確定一致ヲ以テ第三次會ヲ

開クニシト決ス

第二次會

七番原案ノ通リ可決セシトノ説トナシ七番ノ賛成アリ採

決セシニ金會一致原案ヲ決ス

議長三次會ヲ省果セシト述フ金會一致之ニ賛成

ニ原案ノ通リ可決確定ス

第三、村費支辨道路修ムノ件

議長（村長）

第一次會

書記朗讀

議長説明ス

質問ナキヲ以テ採決ス金會一致ヲ以テ第二次會ヲ開

クニシト決ス

第二次會

十四番原案ノ通リ可決セシトノ説無クニシト決ス

採決セシニ金會一致原案ヲ決ス

議長三次會ヲ省果セシト述フ金會一致ヲ賛成アリ

成ニ原案ノ通リ可決確定ス

卷之六

議長三次會より有るを述べたが全會一致之に賛成
或は建議案通り可決確定ス
議長續て選挙を行つた述べた

七番本安市に選挙法に依るが町村制第五十一條第
三項に依り議長ノ指名推選に一任する旨述べた全
會一致之に賛成し議長ノ指名に一任ス
議長は、三十五名ヲ指名推選ス

笹本羊左衛門	壽崎金左郎	八巻善七
森田善吉	高橋代二郎	岡田政吉
田村幸五	村尾傳二郎	村野弥三郎
村野清之助	森田治作	市村田周藏
児島七三郎	井上久右衛門	野島庄藏
平井亀次郎	内出猪十郎	笹本宇一

高水力次郎	細谷助次郎	齋藤乙次郎
野島弥三郎	清水仲五郎	高橋喜代松
村野園右郎	栗島七兵衛	井上清吉
古谷忠次郎	古谷幸三郎	市村田權次郎
内田近之助	秋山左右助	伊東竹次郎
内田傳藏	細利宇之助	

全會一致議長推選通過以上三十五名ヲ傳達
病障防委員ニ定ム

第七大正七年度福生村歳入歳出追加豫算

一議長（村長） 第一次會 書記朗讀

議長説明ス
賛同十キリ以上採決ス全會一致ヲ以テ第二次會ヲ
開クニ決ス

第二次會

五番 原案ノ通り可決セリトノ説ニ四番アリ賛成アリ
採決セシメ金會一致原案ニ決ス

議長三ツ人會リ有田君セリ述フ金會一致之シメ
賛成シ原案ノ通り可決確定ス

第八 大正七年度總村歳入支出追加豫算

議長 (村長)

第一次會

書記朗讀

議長 説明ス

質問ナキ以テ採決ス金會一致以テ第二次會ヲ開
クニ決ス

第二次會

十番 原案ノ通り可決セリトノ説ニ十八番 賛成アリ
採決セシメ金會一致原案ニ決ス

議長三ツ人會リ有田君セリ述フ金會一致之ニ賛
成シ原案ノ通り可決確定ス

于時午後二時議事完了閉會ス

右の會議ノ末之ヲ朗讀シ議長議員茲ニ署名ス

大正七年四月二十一日

議長

議員

高橋代三郎

森田春吉

村野清

村尾傳三郎

井上久石

村野三郎

高橋代三郎

田村幸三